

ふくしむら 21

第 72 号

発行日：2022 年 3 月 31 日

発行：福祉村委員会

編集責任者：芳賀美江

印刷：ラクスル株式会社

巻頭言

『人を想う』

静岡教会・富士教会

牧師 光延 博



高倉健さんは「人を想うこと以上に美しいものはない」と言われていました。先日、『大地』（1月1日発行 児童養護施設まきばの家・自立援助ホームこどもの家）が届きました。「子どもは、いろいろな大人たちに可愛がられ大きくなる存在です…」。綴られた施設長や職員さんの想い、日常の生活や活動のことを読んだ時、ここで過ごす子どもたちのことを想いました。言葉に表せないうめきを内に抱える子どもたちが、安心して自分を表現できる場で想いっきり生きる。すべてできるわけではなく、それぞれに「限界づけられ、そこにこそ御祝福が与えられている」（滝沢克己）中で、大人たちが子どもたち一人ひとりを想う。大切にする。子どもたちの「試し行動」がある。「人との関係は時間とともに深まっていきます。子育ても、牛や羊を飼育することも、野菜を育てることも、じっくりじっくりです…」。急がず、愛されている子として共に生かされている同胞がここにいる。どれほど大変でどれほど尊い毎日でしょうか。一緒に泣き、笑い、食し、あたたかな環境の中で眠り、朝が来て今日一日の歩みをする。必要なただ一つの事、そしてここに与え給うている「脚下にあるインマヌエルの原事実」（同上）の「映し」（同上）を、私たち神の子は、御支えのうえに守られ大切にされる時の中で受け止められるのではないのでしょうか。

先の福祉村委員会で特別養護老人ホームディアコニアに入った時、ロビーでご年長の方々が整髪を受けておられる光景を目にしました。自分を綺麗にし

てくれる。触れ、そばにいてくれる。顔を見合わせ、言葉を交わす。嬉しそうな笑顔がそこにありました。就労支援いぶきを訪れた時、皆さんがにこにこしながら商品作りに励んでおられました。目が輝いておられます。こひつじ診療所は診療や治療、安息の場であるのみならず、医療の立場から施設や地域へと働きかけ、支援をなされています。牛がモー、羊がメェーと声を上げ、広場では子どもたちが集まって楽しく遊んでいると聞いています。

静岡教会員の宗美江さんが御身のしんどさを抱えながらも、ミシンを動かし、福祉村のご年長者・子どもたち・職員さんを想い、すてきな美しい手さげ袋や小物入れ、布マスクなどの贈り物を沢山、いつの間にか作っておられました。

21年前、宗知信元理事長は想いを語られていました。「…私たち発起人会としては、先般、デンマーク牧場こどもの家が自立援助ホーム（全国 22 箇所）として国・県の認可を得たことを大きく前進の基点として、『デンマーク牧場を福祉村へ』という命題のもと、福音に生きる者が他の人たちと共に住み、社会に仕える業（わざ）としてのディアコニア（愛の業）を行い、宣教の証しの場として『共に生きる村』を創造したく、このための条件整備が発起人会の使命であり責任と考えております。」（『ふくしむら 21 第 15 号 2001 年 6 月 30 日発行』より抜粋）。

御想いが思いへ。ご利用者お一人おひとり、自分の持ち場で懸命にお働きくださっている職員さん、



役員、祈り支えておられる同胞、教区・全国の教会。外なる・内なる御名がお一人おひとりをして想いを生ぜしめ、できることをできるだけ持ち寄せ祝福なさっている。『ディアコニアだより』（2月1日発行）が届きました。「わたしはここにいる」と、私たちに呼びかけ給うていると感じます。

声

3年間で振り返って

こどもの家 保育士 内藤龍希

私がデンマーク牧場に来たのは3年前の4月でした。配属先はまきばの家で、小中学生の子どもたちと遊んだり、宿題を見ながら生活を共に過ごすのだろう、と想像していました。しかし、私はこどもの家に配属されました。こどもの家の子どもたちは年齢が大きく、私と年齢が1歳しか変わらない子どももいました。短大を卒業し



て20歳になったばかりの私は知識もなく、何もできず、夕食を作るのにも一苦勞でした。初めは私のできなさを容認してくれ

ていた子どもたちも時間が経つと遠慮がなくなってきました。作ったご飯が美味しくない、ミーティングの話がつまらない、と言われ、私のできない点をきつい言葉で指摘され、食卓で話を振っても話が広がらず、些細なことでも衝突するようになりました。こどもの家に宿直することが億劫になっていましたが、少しでも衝突を減らし、お互いに気持ちよく過ごしたいと思い、子どもたちに私への不満を聞きました。すると、子どもたちの思いがあふれ、言い合いの大喧嘩になってしまいました。自分のできなさ、と何でこんなに言われなきゃいけないんだと言う悔しい思いでいっぱいでした。そんな時でも牧場作業は朝、夕方に必ずやってきます。動物も待つてはくれず、病気になって体調を崩したり、牛の乳量が減ってしまい製造や販売する牛乳の数に悩まされました。こどもの問題が終わったら牛の問題、と日々対応に追われ、どちらかだけだったらいいのに、と思いました。しかし、日々の作業の中で動物に癒される瞬間があったり、出産に立ち会ったりと、

動物と関わって良かったと感じます。また、自分たちが育てた牛の肉や牛乳を頂くことで直に命のありがたみを感じることができ、子どもたちにも伝えることができるのだと感じています。

3年経って何が変わったかと言うと、子どもたちから料理がおいしいと言われるようになったくらいで殆ど何も変わっていないと思います。まだ、自分は大人になり切れておらず考えが甘く、知識も少ないため、子どもに伝えられることも多くはないです。ただ、少しだけ子どもの気持ちを考えられるようになった気がします。色々と頼りなく、あまり面白みもない私ですが、子どもと一緒にたくさん失敗し、成長し、こんな人になりたいと思ってもらえるような職員を目指したいです。



施設の近況

●まきばの家

(児童養護施設)

・凧あげ

お正月の遊びと言えば「凧あげ」。爽やかな青空のもと、天高く舞い上がれと願いを込めて、凧あげに夢中になる子どもたちでした。



・おせち料理

季節の食材には旬があり、そのときおいしいものを子どもたちに伝えていきたいと考えて



います。マックやコンビニもいいけれど、お正月にはやはり手作りおせち料理はかせません。嫌いだから食べたくないという子どももいれば、一気にたいらげる子どもも。12月31日の18時、ようやくおせちを作り終えた調理スタッフは仕事納めとなりました。

●ディアコニア (特別養護老人ホーム)

3月1日からショートステイにおいて2床の増床を行い8床から10床となります。

また、デイサービスでは、昨年からインカムを使用して業務改善を行っています。入居においても、利用者にとって適正なおムツの利用を行うように改善を進めています。



●いぶき (就労継続支援 A・B 型)

4月のイースターにむけイースターエッグの製作に力を入れています。去年のエッグはラインやドット柄など色や模様も様々ありましたが、今年は卵型のイヌ、ネコ、インコの3種類になります。羊毛を丸めてニードルで刺し固め、形を作っていくことはなかなか難しいですが、担当の利用者はどんどん上達し、安定したキレイな卵を作り上げていきます。元になる卵型をつくり、それぞれの毛を巻き付け顔や耳をつけるとかわいいエッグが出来上がります。一人で全部を作り上げるのではなく、見本に合わせてながら分業することで効率良く製作することが出来るようになりました。全ての製品は全く同じものではなく、少し表情が異なりますが、それぞれかわいらしさがあります。製作にあたっては、羊の毛を刈り、洗い、必要に応じて自然の素材で染色し、製品を作っていきます。初期工程の羊毛のゴミ取り作業は地道で、毛質も様々で扱いにくい羊毛もありますが、製品には多くの毛が必要ですのでみんな頑張って取り組んでいます。コロナ禍もあり直接お客さんとふれあう機会は少ない状況ではありますが、販売を通していぶきの商品を知ってもらいたいと思っています。



福祉村のために、篤いお祈りと貴重な献金を心より感謝申し上げます

「福祉村募金」献金者（敬称略） 2021 年 11 月～2022 年 2 月

個人

石田喜久子〔福山市〕 梅田和寛〔デンマーク牧場福祉会〕 大石みどり〔磐田市〕 勝部 哲〔蒲田〕 川口 誠・京子〔湖西市〕 河合 優〔湖西市〕 白川道生・知子〔佐賀・小城〕 鈴木 浩・直子〔三鷹〕 相馬和美〔日キ藤沢〕 内藤文子〔小岩〕 平野正英〔静岡市〕 宝珠山清子〔日吉〕 山之内正俊・初枝〔合志〕 和田清子〔浜松市〕 角田 健〔引退教職〕 白井、高野利夫〔沼津〕 小野エミコ、西野孝枝、宮崎典子、望月隆延、山本美智代〔清水〕 芳賀直哉・美江、細倉道子、増田恵子〔小鹿〕 池谷益代、宗 美江、原 ふじ子、船城秀樹 光延 博、光延 誠、宮武晴昭〔静岡〕 伊藤節彦・真理、大柴 潔、片川三枝子、川村千代江 金高美江子、櫻井 隆・國江、菅野君江、杉本光子、沼野寿子〔栄光〕 後藤 進、高橋義樹〔掛川菊川〕 明比輝代彦・史子、鈴木敏雄・皓子、寺嶋豊司・文世、中川和子〔新霊山〕 伊藤旭人〔浜松〕 石田宏美 遠入美智子、小松康宏、福岡美恵子〔岡崎〕 神谷佳世子、杉浦家、柘植フサ子、丹羽康裕、福田正美 深川育子〔刈谷〕 梅村亜恵、本田聡子〔挙母〕 厚味 勉・敦子、伊賀佐與子、磯村久市・和子、鯉江 文子、武居良美〔知多〕 池田祥子、市川 旬、一ノ瀬彦治・安子、伊藤由紀子、井森悠子、植下眸子 内河恵一・眞知子、大野捷二・比奈子、菊池 敏・幸子、小島知永子、坂井茂子、塩田 浩 嶋 昭江、末竹十大・真木雅子、中島里実、西尾三郎・和子、野間 實、古谷美千留、堀 育美 前田朱美子、村松正義・美那子、吉田 穰・貞代、吉田玲子〔なごや希望〕 石川吏志・美代子 犬飼通之・佐智子、大野信雄・良子、小澤周平・実紀、小原春子、神崎 昇・悦子、岸 享子 木村敦子、黒野正信・春枝、白井美枝子、杉浦良一、鈴木光治・貴美子、高田弘子、田村辰夫・勝子、鳥飼勝隆・豊子、永津浩哉・睦子、深谷昭治・節子、藤田房子、藤原 薫、安井則夫・芳子 〔名古屋めぐみ〕 大岡よし江、太田立男・泰子、小野田久子、小出聡子、詫間裕子、前田有美、山縣 由喜子〔復活〕 浅井道子、稲垣八重子、甲斐亜希、勝田周子、長谷川善造、古川のぞみ、松宮洋子 安田久夫・チヨ子、山下裕子〔高蔵寺〕 小川佳代子、小田博久・泉、神辺泰子、河村満恵、坂元 のぶ江、佐藤祥一、宮崎拓也・朋子、吉村 香〔岐阜〕 秋田明子、秋田義彦、大場弘子、岡田敦子 齋藤幸二・末理子、柴田るみ子、鈴木輝一郎、千田知栄、田口道治・和子〔大垣〕 匿名（1 名）

団体

飯田 ルーテル幼稚園、大江教会、大分教会、大分教会 女性の集い、保谷教会、本郷教会 女性会連盟、沼津教会、富士教会、静岡教会、栄光教会、栄光教会焼津女性会、浜松教会 浜松教会女性会、挙母教会、挙母 ルーテル幼稚園、知多教会、全聖徒国際教会（なごや希望） 箱舟保育園、岐阜教会、志太榛原地区キリスト教一致祈祷会、東海教区女性会

2021 年度 福祉村募金額 3,166,727 円

〈福祉村募金振込先〉（郵便局）振替口座番号 00800-2-98186 福祉村委員会

今年もふく茶の注文をお願いします！！

編集後記 まん延防止措置が 3 月下旬まで延長され落ち着かない日が続いています◆4 月にはお花見に出かけられるといいのですが…◆イースターにはイエス様の復活を皆でお祝いできるように願っています◆ウクライナの戦乱が早く収まり平和な日が来ることを祈っています◆ウクライナの美しいイースターエッグを思い出します (H)